

表 1 : 将来医療費の構造 : 病院部門と診療所部門

単位 : %

年	病院部門				診療所部門				合計
	入院医療		外来医療		入院医療		外来医療		
	0-69	70+	0-69	70+	0-69	70+	0-69	70+	
1993	27.5	17.5	19.6	7.9	1.2	0.9	18.6	6.6	100
2000	24.5	21.4	17.4	9.7	1.1	1.2	16.6	8.2	100
2005	22.5	24.0	16.0	10.9	1.0	1.3	15.2	9.1	100
2010	20.9	26.0	14.9	11.8	0.9	1.4	14.2	9.9	100
2015	19.5	27.9	13.8	12.7	0.8	1.5	13.2	10.6	100
2020	17.7	30.2	12.6	13.7	0.8	1.7	12.0	11.5	100
2025	16.9	31.1	12.0	14.2	0.7	1.7	11.5	11.8	100

備考 : Tokita et al.(1997)のFigure1-2より作成。

表2：病院の開設者別シェア：病床数と施設数

開設者	病床		施設	
	比率(%)	病床数	比率(%)	施設数
国	9	148,663	4	370
公的医療機関 a)	22	354,577	15	1,368
社会保険関係団体 b)	2	38,543	1	131
医療法人	48	783,081	57	5,299
個人	7	112,916	14	1,281
その他 c)	13	210,437	9	837
総数	100	1,648,217	100	9,286

備考：病院の開設者区分は厚生労働省の大分類による。表の比率は病院総数に対する各開設者の比率(%)。

- a) 公的医療機関は都道府県と市町村、および日赤、済生会、厚生連などであるが、本文の以下では前者を公立、後者を公的としている。
- b) 社会保険関係団体は全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会など。
- c) その他は公益法人、学校法人、その他の法人。

資料：『平成11年 医療施設調査・病院報告』（厚生労働省）

表3：私的病院のシェア

単位：%

年	病院全体		私的病院					
	施設数	病床数	施設	病床	医療法人 施設	病床	個人 施設	病床
1955	5,119	512,688	47.6	22.1	15.7	9.6	31.9	12.5
1960	6,094	686,596	53.5	27.5	21.6	14.3	31.9	13.2
1965	7,047	873,652	60.3	35.3	24.3	19.1	36.0	16.2
1970	7,974	1,062,553	65.9	41.6	26.2	23.2	39.7	18.4
1975	8,294	1,164,098	67.6	43.6	28.6	25.8	39.0	17.7
1980	9,055	1,319,406	69.9	47.9	32.0	30.2	37.9	17.7
1985	9,608	1,495,328	71.4	51.5	35.9	33.9	35.4	17.7
1990	10,096	1,676,803	72.6	54.8	42.0	39.1	30.5	15.7
1995	9,606	1,669,951	71.4	54.3	49.4	43.2	22.0	11.1
1999	9,286	1,648,217	70.9	54.4	57.1	47.5	13.8	6.9

備考：数値は病院全体に対する私的病院（＝医療法人＋個人）の占める比率（％）。

なお、病院全体の数値は施設数と病床数。

資料：『医療施設調査・病院報告』（厚生労働省、厚生省）

表4：私的病院の種類別病床シェア

単位：%

年	一般病床		精神病床		結核病床	伝染病床		
	医療法人	個人	医療法人	個人				
1955	25.3	9.3	16.0	51.0	22.4	28.5	15.3	3.0
1960	26.0	11.4	14.6	61.9	36.1	25.7	18.6	2.4
1965	31.2	14.6	16.6	69.6	42.6	27.0	20.5	2.5
1970	36.7	17.7	19.0	72.7	46.7	26.0	20.7	2.4
1975	37.4	19.7	17.8	73.9	50.3	23.7	20.0	1.6
1980	42.1	24.0	18.1	75.6	55.2	20.4	18.6	1.3
1985	46.1	27.9	18.2	77.0	58.4	18.6	18.3	1.5
1990	50.1	33.8	16.3	78.1	62.6	15.5	15.8	1.6
1995	48.9	37.5	11.5	78.3	67.4	10.9	14.0	1.4
1999	48.5	41.6	6.9	78.5	71.5	7.1	11.5	0.2

備考：数値は種類別全病床に対する私的病院（＝医療法人＋個人）の占める比率（％）。

なお、一般病床と精神病床については医療法人と個人の内訳も示した。

資料：『医療施設調査・病院報告』（厚生労働省、厚生省）

表5：私的病院のシェア：老人病院と療養型病床群を有する病院

a) 老人病院

単位：%

年	老人病院全体		私的病院					
	施設数	病床数	施設	病床	医療法人 施設	病床	個人 施設	病床
1984	657	75,879	93.9	95.4	43.8	50.1	50.1	45.4
1987	834	110,467	94.8	95.9	48.8	58.6	46.0	37.3
1990	1,165	148,863	95.5	96.5	57.3	65.8	38.2	30.7
1993	1,518	181,734	93.1	94.6	63.2	69.3	29.9	25.3
1996	1,701	193,295	92.4	93.2	69.3	72.9	23.2	20.3
1999	1,032	114,418	92.5	94.2	75.5	79.3	17.1	14.9

備考：数値は老人病院全体に対する私的病院（＝医療法人＋個人）の占める比率（％）。

なお、老人病院全体の数値は施設数と病床数。

資料：『医療施設調査・病院報告』（厚生労働省、厚生省）

b) 療養型病床群を有する病院

単位：%

年	療養型病床群を有する 病院全体		私的病院					
	施設数	病床数	施設	病床	医療法人 施設	病床	個人 施設	病床
1993	41	2,823	87.8	83.6	63.4	68.1	24.4	15.5
1994	130	8,594	88.5	86.7	68.5	71.4	20.0	15.4
1995	266	18,397	85.3	86.4	68.0	72.0	17.3	14.3
1996	494	37,872	85.4	87.7	69.4	75.1	16.0	12.7
1997	717	56,522	85.9	88.5	72.7	78.1	13.2	10.4
1998	1,269	99,171	86.1	88.8	73.4	78.6	12.7	10.2
1999	2,227	167,106	85.6	88.1	72.8	78.2	12.8	9.9

備考：数値は療養型病床群を有する病院全体に対する私的病院（＝医療法人＋個人）の比率（％）。なお、療養型病床群を有する病院全体の数値は施設数と病床数。

資料：『医療施設調査・病院報告』（厚生労働省、厚生省）

表6：各病院の収支状況の推移：一般病院、老人病院、療養型病床の病院

単位：%

	1989年	1991年	1993年	1995年	1997年	1999年
一般病院	3.5	0.2	-0.8	1.1	-2.7	-0.8
老人病院	8.8	6.7	6.6	4.5	7.1	6.0
療養型病床の病院	-	-	-	-	5.1	9.1

備考：数値は（医業収入 - 医業費用）/医業収入×100の値で、それぞれの1病院当たりの値。病院は一般病院およびそのなかの老人病院と療養型病床の病院。なお、後者の療養型病床の病院とは一般病床の60%以上が療養型病床である病院。各病院における私的病院の数については付表2を参照。

資料：『医療経済実態調査（医療機関等調査）報告』各年版（中央社会保険医療協議会）

表7：病院の収支状況：病院種類別、開設者別

単位：%

	全病院	医療法人	個人	公立	国立	公的	社会保険関係団体	その他
一般病院	-0.8	3.8	5.7	-9.1	-2.6	3.7	3.6	-0.2
	3.0	3.5	5.0	3.4	-3.3	3.9	3.0	0.5
老人病院	6.0	7.3	6.9	-	-	-	-	-5.7
	6.5	7.8	7.9	-	-	-	-	-7.5
療養型病床の病院	9.1	9.3	9.3	-0.8	-	13.6	-	1.0
	9.4	9.1	7.8	-0.3	-	12.7	-	20.4
その他の一般病院	-1.5	2.8	4.6	-92.1	-2.9	3.6	3.6	-0.1
	2.6	2.5	3.8	34.3	-2.9	3.8	3.0	0.3

	全病院	医療法人	個人	公立	国立	公的	社会保険関係団体	その他
精神病院	-1.5	3.1	3.3	-59.8	-	7.3	-	0.3
	2.9	5.0	2.6	-9.7	-	-0.6	-	-0.7

備考：数値は開設者別の1病院当たりの、医業収入を基準にした医業収支差額（上段）と総収支差額（下段）。

なお、療養型病床の病院とは一般病床の60%以上が療養型病床である病院。開設者の定義と標本数については付表3を参照。

1) 上段の数値（医業収支差額）は（医業収入－医業費用）/医業収入×100の値。

2) 下段の数値（総収支差額）は医業収支差額に医療外収入・外費用、補助金・負担金、特別利益・損失を計上した値。

資料：『平成11年6月医療経済実態調査（医療機関等調査）報告』（中央社会保険医療協議会）

付表 1 : 開設者別病院の平均病床数の推移

年	私的病院		その他私的病院a)	公立病院b)	公的病院と社会保険 関係団体の病院c)	国立病院	
	医療法人	個人					
1955	46	61	39	111	114	144	307
1960	58	75	46	133	144	178	324
1965	73	97	56	161	168	221	335
1970	84	118	62	187	192	256	354
1975	90	127	64	207	206	275	372
1980	100	137	68	221	211	289	368
1985	112	147	78	229	222	302	403
1990	126	155	85	244	231	323	398
1995	132	152	88	249	236	327	400
1999	136	148	88	251	237	326	402

備考：数値は開設者別の1病院当たり病床数（平均病床数）。開設者は以下ようになる。

- a) その他私的病院は医療法人と個人立病院を除く、公益法人、学校法人、その他法人の病院。
- b) 公立病院は都道府県と市町村の病院。
- c) 公的病院は日赤、済生会、厚生連などの病院で、社会保険関係団体の病院は全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会などの病院。

資料：『医療施設調査・病院報告』（厚生労働省、厚生省）

付表2：各病院の私的病院数：一般病院、老人病院、療養型病床の病院

	1989年	1991年	1993年	1995年	1997年	1999年
一般病院	734	704	869	709	745	617
	1,087	999	1,196	1,035	1,069	912
老人病院	100	130	153	169	96	56
	104	134	161	189	102	61
療養型病床の病院	-	-	-	-	133	107
	-	-	-	-	148	117

備考：下段の数値が病院総数で、上段の数値が私的病院の数。病院は一般病院およびそのなかの老人病院と療養型病床の病院。なお療養型病床の病院とは一般病床の60%以上が療養型病床である病院。

資料：『医療経済実態調査（医療機関等調査）報告』（中央社会保険医療協議会）

付表3：病院の種類と病院数

	全病院	医療法人	個人	公立a)	国立	公的b)	社会保険関係団体c)	その他d)
一般病院	912	464	153	143	11	37	16	88
老人病院	61	39	17	-	-	-	-	5
療養型病床の病院	117	79	28	1	-	2	-	7
その他の一般病院	734	346	108	142	11	35	16	76
精神病院	128	86	22	8	-	1	-	11

備考：数値は開設者別の病院数。開設者の定義は以下のようになり、付表1と若干異なることに注意。

a) 公立は都道府県、市町村。

b) 公的は日赤、済生会、厚生連など。

c) 社会保険関係団体は全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会など。

d) その他は公益法人、社会福祉法人、生協など。

資料：『平成11年6月医療経済実態調査（医療機関等調査）報告』（中央社会保険医療協議会）

図1：医療サービスを構成する生産物（構成要素）の選択

